



第4回 学校運営協議会開催

2月27日(火)、第4回 学校運営協議会が小針中学校コミ室で行われました。報告・協議した内容は下記の通りです。

☆報告・協議内容☆

- ・能登半島地震後の学校施設等の状況について
- ・令和5年度地域と学校パートナーシップ事業について
- ・後期学校評価アンケート結果とその対応
- ・令和6年度学校運営の基本方針
- ・部活動の地域移行について
- ・小針中CSアクションプランについて



報告内容

●能登半島地震後の学校施設等の状況について

震災後、小針中学校において特に被害が大きかったのは、汚水枡の隆起、仲庭地盤の亀裂、4階天井雨漏りの悪化。修繕には時間がかかる見込み。

●令和5年度地域と学校パートナーシップ事業について

総合的な学習の時間における課題探究のため、地域の関係機関や行政と協働し、生徒の学びをさらに広げて深めることができた。また、地域での祭りなど協働活動が再開し、多くの生徒が地域とのつながりをもてた。

協議内容

●後期学校評価アンケート結果とその対応

後期学校評価アンケート結果から、今後は授業力向上のためにICTの新たなスキル習得研修の実施、活動の計画立案において目的と付けたい力を明確にし、職員間や生徒との共通理解を図りたい。

●令和6年度学校運営の基本方針

教育目標である「創造し 協調する たくましい生徒」の実現に向けて、自治力と自己決定力を高める教育活動の推進、生徒が主体的に取り組み、表現する授業づくり、生徒が自分の命は自分自身で守ることができる防災教育の推進等に取り組む。

●部活動の地域移行について

国や市の方針を受け、学校運営協議会や教職員で検討を重ね、令和8年度を見据え地域移行に向けた準備を進めている。地域部活動への移行手続きについては、小針中学校ホームページに掲載。

●小針中CSアクションプランについて

学校・家庭・地域が力を合わせ、教育ビジョンの実現に向けて一緒に取り組む「小針中CSアクションプラン」(案)を整理した。検討途中であるが、保護者、地域の皆さまから忌憚のないご意見をいただき、よりよいものにしていきたい。詳細については、保護者にはホームページ、地域には回覧等で見ていただき、地域全体に浸透していく様努めたい。今後は意見を集約し、内容を再度検討し来年度公表予定。



裏面の「小針中CSアクションプラン(案)」をぜひご覧ください。